

(17) レスリング

令和6年度第59回群馬県高等学校総合体育大会レスリング競技会
兼第70回関東高等学校レスリング大会県予選会

1. 期 日 令和6年5月10日(金)～12日(日)
第1日(10日)学校対抗戦
第2日(11日)男子個人対抗戦フリースタイル・女子個人対抗戦
第3日(12日)男子個人対抗戦グレコローマンスタイル
2. 会 場 館林市民体育館
住所：群馬県館林市当郷町1904 TEL0276-74-2611

3. 競技日程

	10日(金)	11日(土)	12日(日)
会場開館	8:00	8:00	8:00
計 量	8:15	8:15	8:15
監督会議	9:45	9:30	9:30
開 会 式	10:30		
試合開始	10:45	10:00	10:00

4. 競技規定 世界レスリング連盟ルールによる。(一部高体連規定を採用)

5. 競技方法
- ・試合方法
学校対抗戦(男子のみ)、男女個人対抗戦ともにトーナメント方式。
 - ・階 級
学校対抗戦は7階級
51kg級・55kg級・60kg級・65kg級・71kg級・80kg級・125kg級
(各階級とも2名までエントリーすることができる。)
※変更について
学校対抗戦においては、申込みを完了し計量に合格した者であれば同階級内で
試合ごとの交代は自由におこなうことができる。
 - 女子個人対抗戦は3階級
軽量級(43kg～53kg) 中量級(53kg～62kg) 重量級(62kg～74kg)
 - 男子個人対抗戦は8階級(各スタイル)
51kg級・55kg級・60kg級・65kg級・71kg級・80kg級・92kg級・125kg級
 - ・計 量
学校対抗戦、男女個人対抗戦とも正規計量とする。但し、男子51kg級は45kg以上、
125kg級においては92kg以上の体重があること。また、学校対抗戦と個人対抗戦各
スタイルで出場階級が違う場合は、それぞれの階級で計量に合格しなければならない。
 - ・学校対抗戦勝敗決定方法
1. 勝数の多いチーム
2. 勝点総数の多いチーム
3. 勝点5による勝数の多いチーム
4. 勝点4による勝数の多いチーム
5. 総獲得テクニカルポイントの多いチーム
6. 総失点テクニカルポイントの少ないチーム
7. 最終試合の勝利チーム
6. 引率・監督
- ・引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長
の認める学校の職員とする。(但し、公立学校にあっては教員とする。)また、校
長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示さ
れた者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連
会長に事前に届け出ること。

- ・監督は校長が認める指導者とし、外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

7. 参加資格
- ・選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
 - ・本連盟レスリング専門部に登録を完了し、且つ日本レスリング協会及び全国高体連レスリング専門部に登録を完了している者。
 - ・年齢は平成17（2005）年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技を3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - ・チームの編成は、全日制過程、定時制過程、通信制過程の生徒による混成は認めない。
 - ・転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。但し、一家転住の場合は特例として参加を認める。
 - ・参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、当該校長の承認を必要とする。
 - ・以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
 - ア. 部員不足に伴う合同チーム
 - 原則、全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と全国高等学校体育連盟各競技専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」に準ずる。
 - イ. 統廃合対象校による合同チーム（統廃合完了前の2年間に限る）
8. 申込方法
- 当該学校長の責任において、所定の申込用紙に必要事項を記入して下記宛先まで電子メールで申込むこと。 締切期日4月22日（月）午後2時厳守。
- 〒370-0701 群馬県邑楽郡明和町南大島660番地
館林商工高等学校 レスリング専門部委員長 長井保幸
【メール送信先】nagai-yasu@edu-g.gsn.ed.jp
9. 組合せ
- プログラム編成会議において実施する。
4月23日（火）午前9時30分 館林商工高等学校
10. 表彰
- 学校対抗戦 1～3位まで賞状、1位には楯（持ち回り）を授与する。
女子個人対抗戦 各階級1位に賞状を授与する。
男子個人対抗戦 各スタイル各階級1位に賞状を授与する。
11. 関東大会
- 男子個人対抗戦の競技成績上位4名が関東大会の出場権を与えられる。但し、各スタイル各階級に出場できる選手は1校より1名とする。各階級とも上位の成績を1校の選手で複数しめた場合は監督会議において協議し、その階級の当該校以外で最も高い順位の学校の選手が出場することができる。
期日：6月1日（土）・6月2日（日）
会場：山梨県甲府市 小瀬スポーツ公園武道館
12. その他
- ・競技中の疾病、傷害などの応急措置は主催者でおこなうが、以後の責任は負わない。なお参加者は健康保険証を持参すること。
 - ・開会式から閉会式までの参加を原則とする
 - ・引率責任者は選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。